
プロジェクト **企業会計基準等の年次改善プロジェクト**

項目 **第 540 回企業会計基準委員会で聞かれた意見**

本資料の目的

1. 本資料では、第 540 回企業会計基準委員会（2025 年 2 月 3 日開催）の審議で聞かれた主な意見をまとめている。

聞かれた意見

（公開草案に寄せられたコメントとそれらに対する対応案）

2. コメント対応の方向性に概ね異論はない。
3. 実務対応報告第 42 号「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（以下「実務対応報告第 42 号」という。）も改正を検討すべきとする意見に関して、今後の企業会計基準第 27 号「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」の見直しの方向性を検討する際に併せて検討を行うという対応案が記載されており、この対応案もあり得ると考えるものの、公開草案の改正案に寄せられた意見であるため、2024 年年次改善プロジェクトで対応する方がより適切であると考え。2024 年年次改善プロジェクトでの対応が難しいということであれば、コメント対応表にその点を記載した上で、実務対応報告第 42 号について今後対応を検討するということに記載する方がよいのではないか。
4. 複数の種類株式が発行されている場合の経過措置の選択の単位に関するコメントへの対応案のうち、案 1（銘柄別かつ種類株式の種類別の最小単位で選択することができるとする定めを追加する。）又は案 3（選択の単位について特段の定めを設けない。）のいずれかがよいと考える。案 1 については、種類株式の最小単位を考えると、種類別になるのではないかと考えたため、銘柄別の記載まではせず、種類株式の種類別に経過措置を選択できるとしてはどうか。

以 上